

アルミニウムクラッチカバーキット 取扱説明書

製品番号 02-01-5201

適応車種 DREAM50 (AC15-1000001 ~)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用部品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

～特徴～

○クラッチカバー及び、オイルフィルターカバーはアルミニウムダイカスト製。

○表面はバフ研磨処理 / クリア塗装を行っております。

○オプションで形状記憶合金スプリングを使用した、サーモスタットの取り付けが可能。(特許取得)

○クラッチカバー本体よりオイルクーラーへのオイル取り出しが可能。

○オイル点検窓は、耐久性の高いガラスタイプを使用。

○大型のオイルフィラキャップを装備。

使用上のご注意

- オイルフィルターカバー部に取り付け出来るオイルクーラーユニットは、寸法が異なるため使用出来ません。オイルラインは、所定の位置でのみ使用可能です。
- 従来のオイルクーラーホースは、寸法が異なるため使用出来ません。ダイカストカバー専用部品をご使用下さい。
- オイルフィルターカバー及び、クラッチリフターピンはダイカストカバー専用部品です。ノーマル部品との互換性はありません。
- オイルクーラーを取り付けない場合は、絶対にサーモユニットやオイルホールプラグを取り付けないで下さい。
オイル通路が遮断されエンジンを破損する可能性があります。
- サーモユニット、オイルクーラー等については、各製品の取扱説明書をご確認下さい。
- 作業は HONDA サービスマニュアル、DREAM50 用を必ず参照し確実に行って下さい。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
- 製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）
- ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行ってください。

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

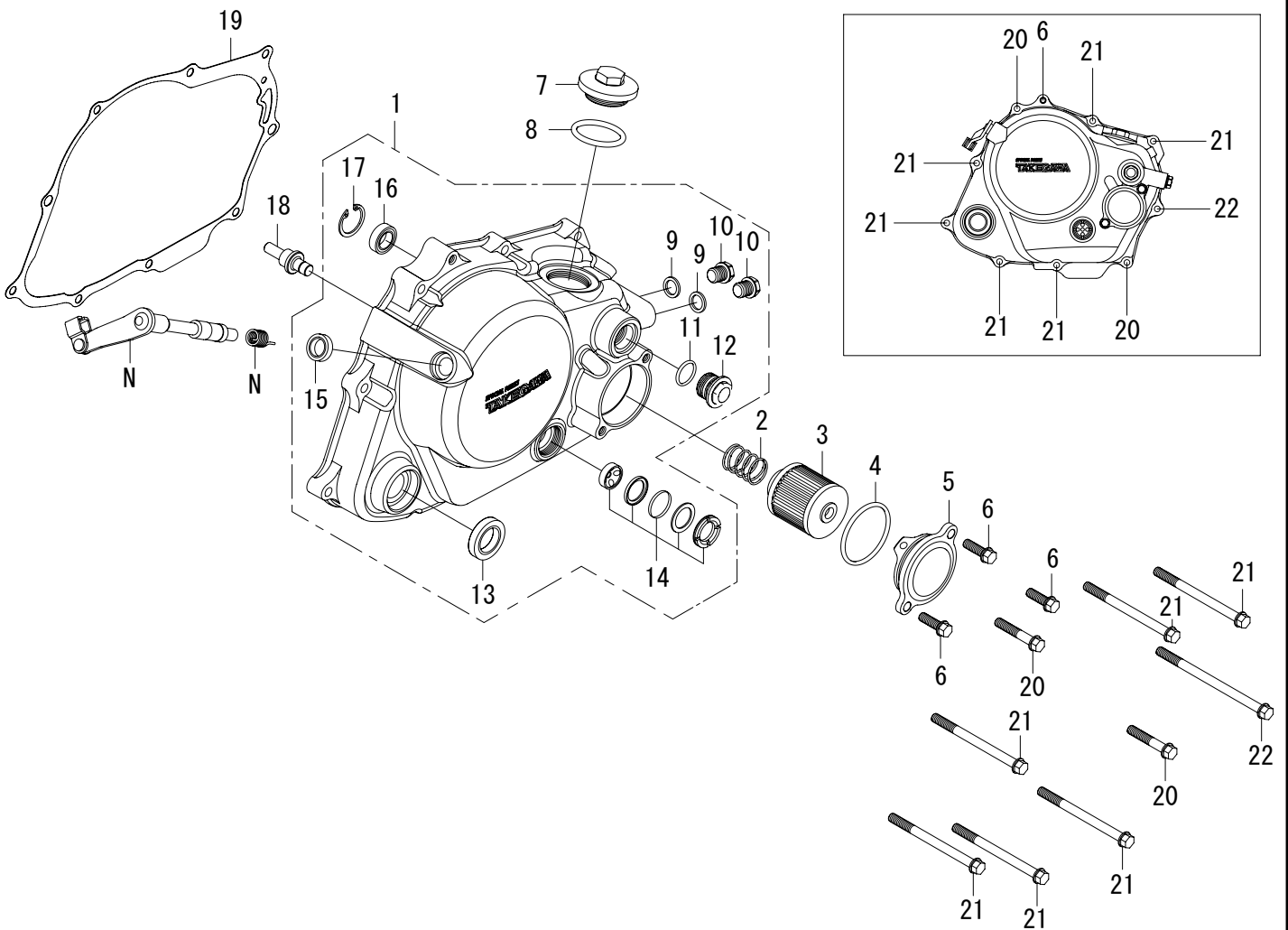
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16

TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>



番号	部品名	個数	リペア品番
1	R. クランクケースカバー ASSY.	1	
2	オイルフィルタースプリング	1	00-07-0065
3	オイルフィルターエレメント	1	00-02-0027
4	O リング 40mm	1	00-02-0040
5	オイルフィルターカバー	1	15412-GEF-T40
6	フランジボルト 6x16	3	00-00-0879 (5ヶ入り)
7	ホールキャップ	1	09-06-0131 (Oリング付)
8	O リング 30mm	1	00-01-0034 (4ヶ入り)
9	シーリングワッシャ 10mm	2	00-07-0010 (10ヶ入り)
10	オイルプラグボルト	2	00-07-0072 (シーリングワッシャ付)
11	O リング 15mm	1	00-00-0185 (5ヶ入り)
12	サーモスタットホールキャップ	1	00-07-0063
13	オイルシール 18x29x7	1	00-02-0217
14	オイルポットウインドウセット	1	00-02-0031
15	オイルシール 12x18x5	1	00-02-0262
16	オイルシール 12x20x5	1	00-01-0038 (2ヶ入り)
17	インターナルサークリップ 22mm	1	00-02-0115 (3ヶ入り)
18	クラッチリフターピン	1	22366-GCR-T10
19	R. クランクケースカバーガスケット	1	000-13-044
20	フランジボルト 6x40	2	00-00-0178 (4ヶ入り)
21	フランジボルト 6x80	6	00-00-0338 (3ヶ入り)
22	フランジボルト 8x100	1	00-00-0339 (3ヶ入り)

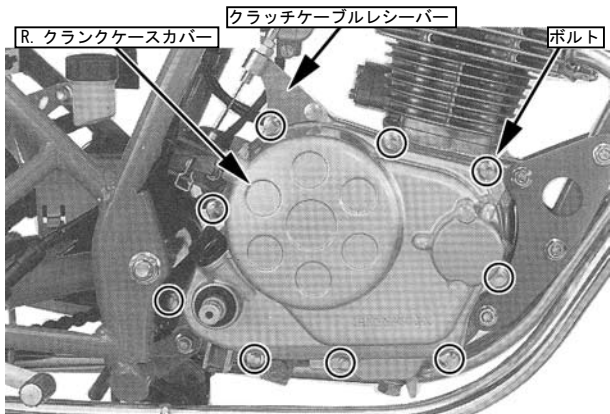
※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

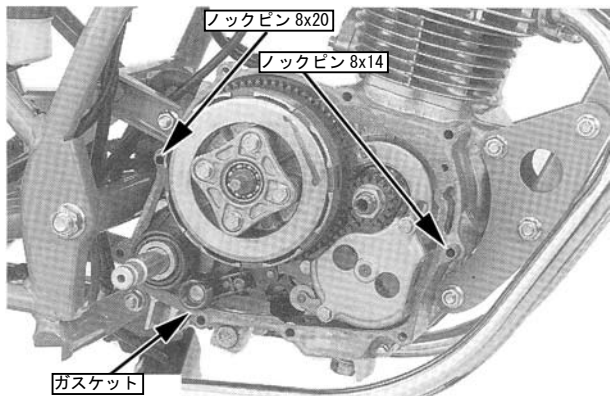
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

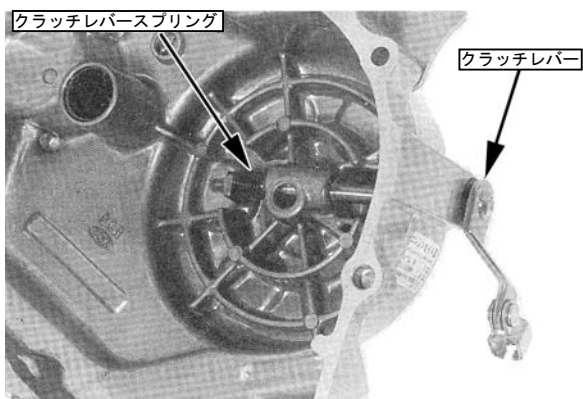
- メンテナンススタンドを使用し、車両を安定させます。
- 受け皿を用意します。ドレンボルトを取り外してエンジンオイルを抜き取ります。
- キックスターターアームのボルトを外し、スターターを取り外します。
- クラッチケーブルの接続を外し、クラッチケーブルレシーバーを取り外します。



- R. クランクケースカバーのボルトを外し、R. カバーを取り外します。
- ノックピン2本と、ガスケットを取り外します。
- ※ノックピンは長さが異なりますので注意して下さい。



- クラッチリフターピンをキット内の⑩クラッチリフターピンに交換します。
- ※ノーマル部品と長さが異なりますので、必ず交換して下さい。
- R. クランクカバーより、クラッチレバーとクラッチレバースプリングを取り外します。



- ダイカストカバーに取り外したクラッチレバースプリングとクラッチレバーを、ノーマル同様に取り付けます。
- ※クラッチレバーシャフト部にエンジンオイルを塗布して下さい。
- オイルフィルタースクリーンを取り外して清掃し、清掃後クランクケースの溝に確実に取り付けます。
- ケース合わせ面を清掃し、ノックピンと新品の⑨ R. クランクケースガスケットを取り付け、ダイカストカバーを取り付けます。
- ※クランクシャフト部、キックスタータースピンドル部のオイルシールを損傷させないように注意して下さい。

- 付属のフランジボルトを対角線上に数回に分けて規定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

- オイルフィルタースプリングをR. クランクケースカバーオイルフィルター部内の突起部にセットします。
- オイルフィルターカバー突起部にオイルフィルターを差し込みます。
- オイルフィルターカバーのOリングにエンジンオイルを塗布し、Oリングの噛み込みに注意してR. クランクケースカバーに取り付けます。
- フランジボルトを取り付け規定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト
トルク：9N・m (0.9kgf・m)

- クラッチケーブルを接続し、遊びを調整します。
- クラッチの遊び：クラッチレバー先端で10～20mm
- キックスターターアームを取り付け、ボルトを規定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：26N・m (2.7kgf・m)

- ドレンボルトを規定トルクで締め付け、エンジンオイルを1000cc注入します。
- ※オイル漏れの無い事を確認して下さい。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ドレンボルト
トルク：25N・m (2.5kgf・m)

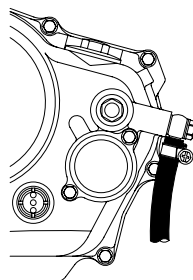
重要

オイル窓でのエンジンオイル量の目安

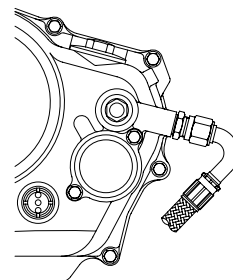
	オイル交換時	0.9L
	オイルフィルタ交換時	1.0L
	オーバーホール時	1.1L

オイルクーラー取り付け

- サーモユニットを取り付ける場合
- サーモユニットを取り付けます。
- オイルプラグボルト2本を取り外し、使用するホースの種類に適合するアダプターを取り付け、ホースを接続します。
- ※サーモユニット取扱説明書をご確認下さい。
- ※オイルクーラーキット取扱説明書及び、アダプター取扱説明書をご確認下さい。



ラバーホース



アレグリホース

オイルクーラーを取り付けない場合

▲注意：サーモユニットやオイルホールプラグは、絶対に取り付けないで下さい。
オイル通路が遮断されエンジンが破損する可能性があります。